

HOT

コミュニケーション

林業振興貢献者へ感謝状



前澤昭治さん（元町）、森本登志男さん（太美町）、佐々木弘蔵さん（獅子内）の3名に、林業振興への功績を讃え感謝状が贈呈されました。森林の重要性を深く認識し、自らが所有する森林の健全育成に取り組む一方で、多年にわたり石狩北部森林組合の役員として経営の改善にご尽力され、林業振興に多大な功績を収められました。（10月1日）

稲刈り体験学習会



9月25日に当別地区地域用水対策協議会が主催した「田んぼの学校」が若葉の「水田発祥の地」で、10月2日に水土里ネットのつ中央が主催した「篠津地域農業体験学習」が蔵岱の「川南揚水機場」でそれぞれ開催されました。

5月に田植え体験を行った親子や農業関係者340名が参加し、不慣れな手つきで鎌を持ちつつも元気に稲を刈り、脱穀やはさ掛けに取り組んでいました。

今年の実のつきは良好で、刈り取られた米は乾燥させ、学校や育成会などの参加団体に届けられました。（9月25日、10月2日）

育英資金の増資にと



高校就学の生徒を支援する当別ロータリークラブ奨学金制度を継続して運営するため、当別ロータリークラブ（大澤勉会長）から資金増資の申し出があり、奨学金運営委員会（会長 泉亭俊彦当別町長）に150万円の目録が手渡されました。

この制度は、能力を有しながら経済的な理由などで就学が困難な生徒に対し、奨学金を支給する制度で、昭和57年の発足以来32名の生徒に支給されました。経済状況が改善されない中、有意義な制度として継続が求められてきたものです。（10月5日）

広 告

ロマンチックな秋空



町子ども会育成連合会が主催して星の観察会が開催されました。今年には周りに灯りの少ない弁華別中学校グラウンドが会場となり、絶好のコンディションの中、70人の親子連れは、天文愛好家が持ち寄った3台の望遠鏡で、木星や月の観測のほか、織り姫、ひこ星の星座にまつわる話なども聞くことができ、寒いながらも楽しい観測会となりました。

参加者には抽選で、アンドロメダ大星雲や国際宇宙ステーションなど宇宙、天体に関する写真が配られ、遠いかなたへ想像をめぐらせていました。 (10月16日)

軽快！航空自衛隊音楽会



航空自衛隊による演奏会が総合体育館で行われ、軽快さと迫力ある演奏に330名の観客は音楽の秋を満喫しました。

阿蘇岩山に航空自衛隊の分屯基地が開設されてから55周年を記念する行事の一環で、全国に5つある航空方面隊に直轄する音楽隊「北部航空音楽隊」により航空自衛隊のテーマ曲「空の精鋭」のほか、ジャズやポップスの軽快なリズム曲が披露されました。アンコールでは「津軽海峡冬景色」が女性隊員の歌で演奏されるなど、親しみやすいプログラムで会場を盛り上げました。 (10月17日)



広 告